

※本ソフトウェアのご利用におきまして、何らかのトラブルや損失、損害等につきましては一切の保証は致しません。

### 操作方法

- ① 弊社トルクテスターと PC を接続した後、Excel ファイルを開きマクロを有効にしてください
- ② 通信ポート一覧からご使用されるポートをクリックすると自動的に通信ポート番号が設定されます。ご使用されますポートが表示されない場合、『更新』をクリックすると通信ポート一覧が更新されます。
- ③ 『取り込みデータの種類』を選択し、『接続』をクリックします。  
『取り込みデータの種類』と測定モードの関係は以下の通りです。

NORMAL	ピークホールド、ピークダウンモード、メモリーデータ、統計データ
C-MODE	リアルタイム出力

- ④ 測定をクリアすると測定結果が取り込めます。取り込みソフト画面上的『結果クリア』をクリックしても測定結果が取り込めます。  
リアルタイム出力モードでは測定データの取り込み方法が異なります。
- ⑤ 終了する場合は、『終了(exit)』をクリックしてください
- ⑥ 取り込んだ測定データをグラフ化したい場合は、『グラフ (Graph)』ボタンをクリックします。保存する場合は、『グラフの保存』をクリックし任意の名前で保存してください。
- ⑦ **WDI シリーズ 及び WDIS シリーズ の製品番号がNo.95662 以降の製品**では、以下の設定変更も可能です。  
設定変更を行う場合は、プルダウンメニューから任意の設定内容を選択し、各ボタンをクリックします。  
各設定の詳細は以下の通りです。

CH 変更	0~9 の全 10 チャンネルから設定できます。
しきい値変更	ピークホールド、ピークダウンモード、リアルタイム出力の各種しきい値が設定できます。 設定するしきい値を選択し、右側のボックスにしきい値を入力して『しきい値変更』をクリックしてください。
AC 変更	測定結果のオートクリア時間を設定できます。
BP 変更	合否判定時のブザー通知を設定できます。
MODE 変更	測定モードの変更が行えます。リアルタイム出力での接続時には使用できません。

